



もしもの時のこと、考えてみませんか？ ～アドバンス・ケア・プランニング（ACP）～

考えたくないことですが、人生の最終段階は、年齢に関わらず、いつ訪れることになるかわかりません。その場合、多くの場面で自らの意思を決定することが困難であることが指摘されています。

桑名市と桑名医師会では、すべての人に、自分自身と家族の最終段階における医療やケアのあり方を自分ごととして、ご家族等と話し合う機会を持っていただきたいと考え、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）シートを作成しました。

心身の状況や環境が変化すると、意思や想いも変化するものです。折をみて、繰り返し話し合ってみませんか。



アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは？

もしもの時に備えて、受けたい医療やケアについて、あなたの希望や想いを、家族や大切な人、かかりつけ医をはじめとした医療者や介護やケアに携わる人とともに話し合っておくことです。



いつから始めるの？

- 1 今から始めましょう！元気な方でも、いつ、もしもの時を迎えるかわかりません。そうなる前に、あなたの希望や想いを整理して家族や大切な人と話し合えば、自分で意思を伝えたり判断することが難しくなった時に、家族等があなたご自身の希望に配慮した対応をしやすくなり、代わりに判断する時の悩みや負担を軽くすることができます。
- 2 今、医療や介護を受けている方は、あなたの想いや希望に沿った最適の選択ができるように、かかりつけ医をはじめとした医療者とともに相談しながら考えてみましょう。わからないことがあれば、ケアマネジャーや地域包括支援センターにも相談することができます。

病気になったり介護が必要になった時、これからどのように暮らしたいか、また、治療やケアについて考えて書いてみましょう。



桑名市役所 保健医療課、地域包括支援センター、
桑名医師会 桑名市在宅医療・介護連携支援センターで
お渡します。
また、桑名市ホームページからダウンロードできます。

桑名市 ACP



検索